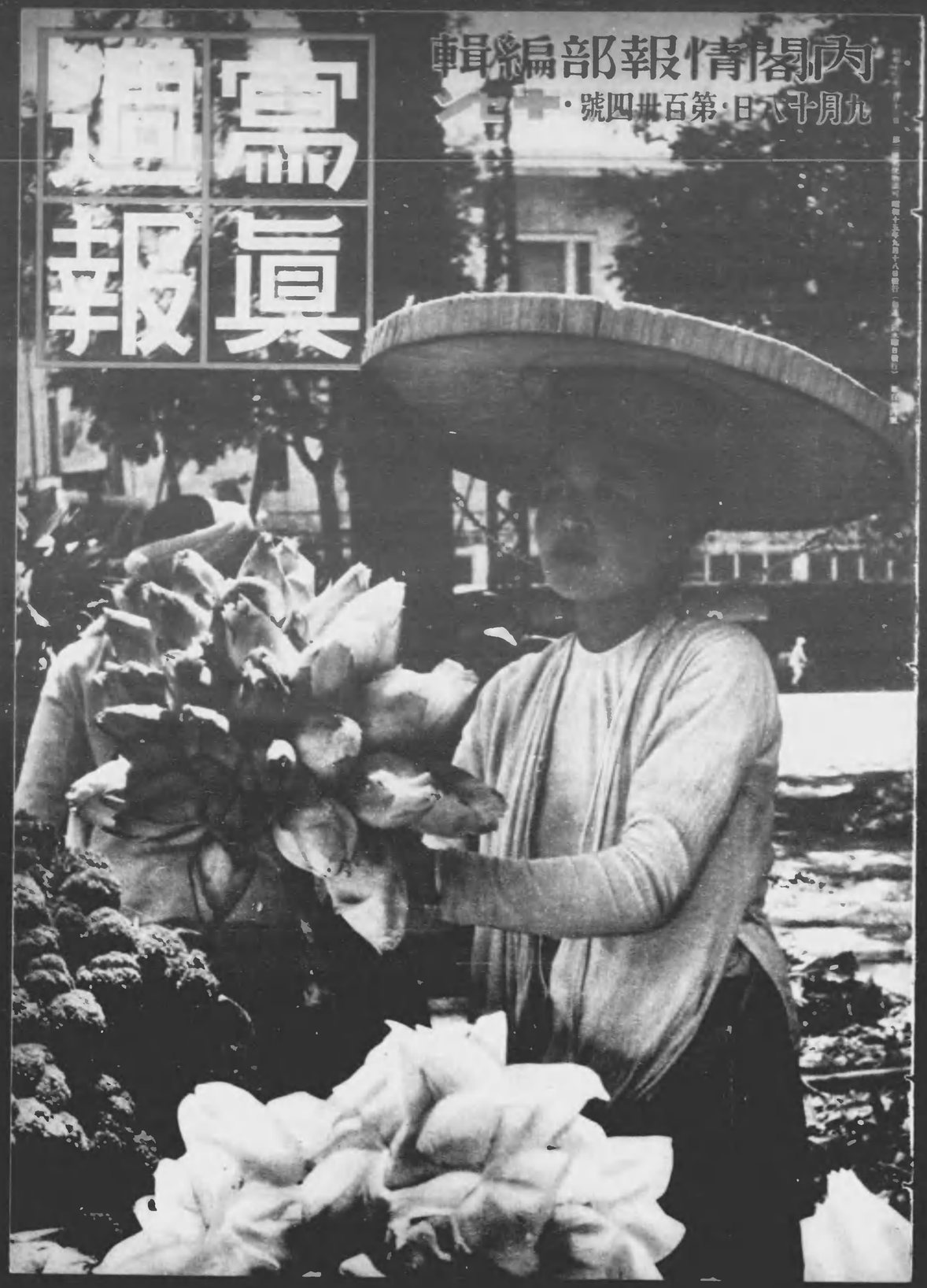
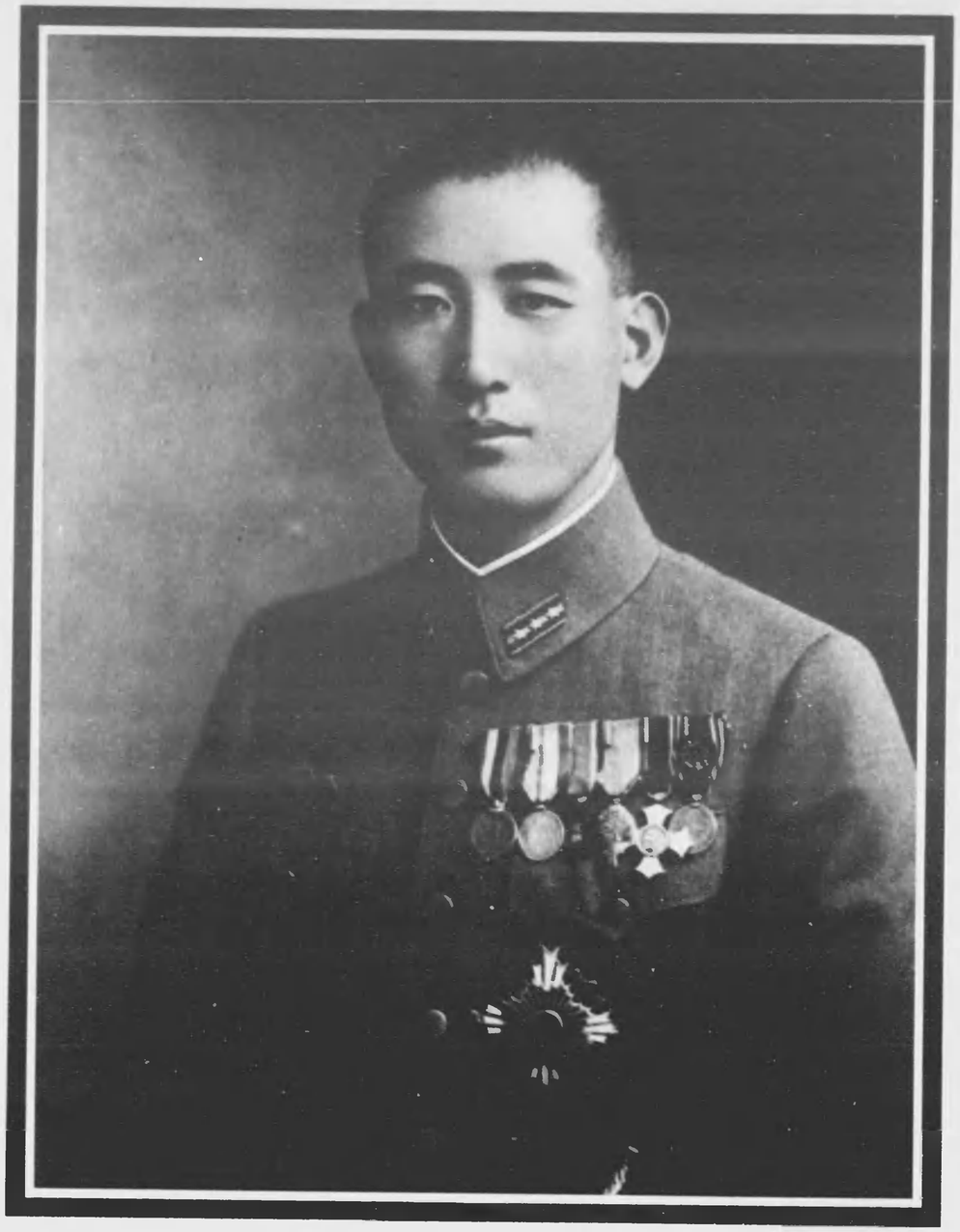
寫眞週報

內閣情報部編輯
九月十八日・第百卅四號・



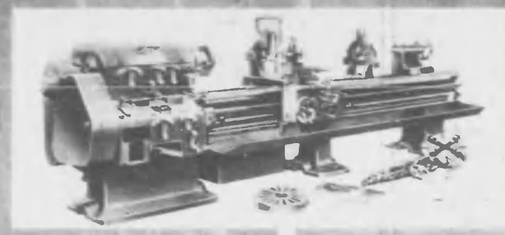
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/



北白川宮永久王殿下
御戰死遊ばさる

北白川宮家御後下

理興



4 M L

製造品目

工作機械
理化學機械
計器類
各種附帶設備裝置工ニ並ニ其ノ他
化學工業製造裝置
各種機械工具
高壓機械
纖維製品並ニ雜貨
冷媒房裝置

理化學興業株式會社

本社　東京市麹町區有樂町一ノ二
大阪出張所　大阪市北區宗是町一（大阪ビル一階）
名古屋出張所　名古屋市中區廣小路通六ノ三（住友ビル）
新京出張所　新京特別市日本橋通八二
奉天出張所　奉天市大和區平安通一六
北京出張所　北京市西長安街七二號（日本商工會館內）

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

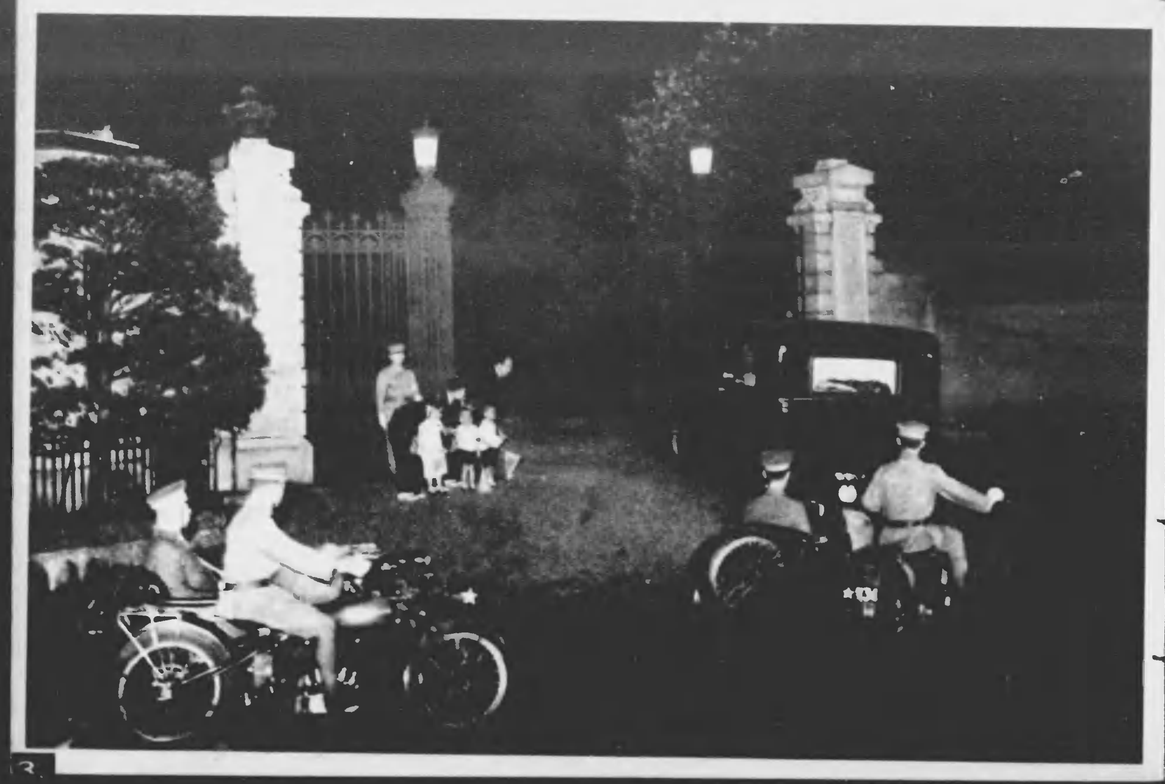
偲び奉る北白川宮永久王殿下

⇧ 同三月二十一日、〇〇飛行場に御着の邊境たる殿下の御勇姿、右は御出迎へ申上げる多田北支最高指揮官

⇧ 同三月二十二日、北京天壇を御見學遊ばされる殿下

⇩ 北白川宮永久王殿下には六日午後五時四十五分、空路哀しく立川飛行場に御凱旋、飛行場より靈車にて八時十五分芝高輪の宮御殿に御歸還遊ばされた　御靈車は御殿に入らせ給ふ靈車と國旗を御手に御出迎への若宮道久王殿下（前列御右端）

（撮影・毎日新聞社）



⇨ 本年七月五日、北支事地において、更生した支那農民の安居樂業を御視察遊ばされる殿下

（北白川宮參謀御供）

陸軍砲兵少佐北白川宮永久王殿下には豫て軍參謀として御出征中のところ、九月四日作戰任務御遂行中、〇〇方面において飛行機事故により御戰死遊ばされた

　謹み遊ばされては殿下の御勳功を思召されて四日附大勳位、功四級に敍し、菊花大綬章及び金鵄勳章を賜る旨の御沙汰あらせられた。金枝玉葉の御身を以て大陸に征旅の時を重ね給ふを聞召さへおそれ多いに、いま突然の御訃報に接し一億同胞唯々恐懼哀悼措くところを知らない。謹で敬弔の意を表し奉ると共に、御休息の御暇もあらせられず御軍務に御精勵ちらせられ、また出征將兵を御激勵、遊ばされ、白衣勇士らを御慰問あらせられた殿下の御遺徳を心から偲び奉る次第である

　殿下には、本年三月、〇〇部隊附として第一線の御勤務につかせられるや、直ちに同三月末蒙彊奥地後套地區に躍躍する傅作義軍討伐のため開始された第二次後套作戰に御參加遊ばされ、厳寒果しなき五原平地、すルドス地帶の戰線に幹部御身を御馳驅、飛行機に搭乘遊ばされて上空より親しく作戰御指導に當らせられ、皇軍將兵の士氣は五原の空を壓し轟々たる戰果をあげさせられた。次いで五月中支方面の作戰に御參加の上六月〇〇軍參謀につかせられ七月末重要任務を帶びさせられて親しく蒙彊奥地を御視察遊ばされ、輝く御戰歷を重ねられ、〇〇軍の中心として全軍將兵の敬慕の的とならせられてゐたのであつた

　永久王殿下は故成久王の第一王子として明治四十三年二月十九日御誕生遊ばされた。御母宮房子内親王殿下には明治天皇の第七皇女にまらせられ、殿下には畏くも　天皇陛下の御從弟にまたらせられる。御父宮成久王がパリ郊外で御客死遊ばされたため殿下には御年十四の若き御身を以て宮家御四代を嗣がせられた。學習院中等科一學年より陸軍中央幼年學校に御轉學、昭和六年七月陸軍士官學校を御卒業遊ばされ、見習士官として近衛野砲聯隊に御勤務、同年十月陸軍砲兵少尉に御任官、勤一等に敍せられ、旭日桐花大綬章を授けられ給ふた。同九年三月には陸軍中尉に御任官、同十年四月德川義恕男第二女祥子殿下と御結婚、同十二年三月大尉に御任官、同年十一月陸軍大學校御入學、同十四年十一月御卒業遊ばされた

　殿下には武人としての御氣性極めて御活潑にわたらせられたが、中にも御乘馬は頗る御得意であらせられ、その御勇壯な御姿は御職友の間でも非常に有名であらせられた。實に全陸軍は擧げて、將來わが陸軍を背負はせ給ふ御方として敬慕し奉つてゐたのであつた

　御祖父宮能久親王には明治二十八年日清戰役の後、臺灣御征討の御途上も陣中に御戰歿遊ばされ、御父宮成久王には佛國御遊學中異境に御客死遊ばされた。御父祖御三代にわたらせられ御武門の譽れ高く外地に薨じさせ給ひ、御代々國事に盡させ給ふを拜承して、われ〳〵一億國民ひとしく哀悼、痛惜に堪へない

　事變は既に三年を越え、竹の園生から硝煙彈雨の戰線に出入らせ給ふ御方々の少くないのは國を擧げて感憤興起するところであるが終に尊き御身を以て戰野に薨じ給ふことは洵に稀有な事である。われ〳〵國民は前線銃後の別なく、益々擧國の熱誠を以て、今は亡き殿下の御遺志に副ひ奉るやう粉骨碎身、聖戰の完遂に進まねばならない

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

國防國家の建設へ
國勢調査も一役
十月一日

1

1 十月一日は國勢調査日であります。國勢調査は文明國ならばどこでも行つてゐますが、わが國の國勢調査は大正九年に第一回を行ひ、それから五年目毎に定期的に行つてきて今年はその第五回目に當ります。しかしこの五回目のうちには大がかりの調査と比較的規模の小さな調査があつて、今年は丁度大がかりの方の調査に當り、紀元二千六百年とかちかつたことも誠に意義深いわけです

こんどの國勢調査の申告項目は(一)氏名(二)世帶における地位(三)男女の別(四)出生の年月日(五)配偶の關係、(六)本國の産業及び職業(七)指定技能、(八)兵役の關係(九)出生地(十)本籍地(十一)民籍又は國籍の十一項目ですがこれによつてもわかるように今度の調査の重點はこれまでの人口中心のものと異つて國家の總力を發揮する根本資料となる所謂の産業及び職業の一指定技能一の申告におかれてゐます

ふまでもなく國力を擴へ戰爭を遂行する上には、あらゆる國家の總力を擧げて當らねばなりませんが、その場合例へば生産力を擴充するとしても、どういふ産業や職業を持つた人がどれ位あり、それがどんなふうに分布してゐるかが判つてゐなければ、今後の新設制による經濟、産業統制計畫も行ふことが出來ず、また生産力擴充計畫や勞務動員計畫にしても、特に時局産業に關係のある一指定技能一者の調査が十分に出來てゐないと電撃的に行へないといふわけです。このやうに今度の調査内容は時局色が非常に濃厚になつてゐます。また、これまで二十萬種類あつた國民の職業についても從來のやうに勝手にまちまちに記入したのでは時局に役立つ統計を速くつくれないので、こんどは國民の職業を四百三十九種類に限定して、申告者の職業はこれ

2 皆さんはどなたも十月一日の午前零時現在の世帶で、私が聞く十一項目についてその日の午前八時までに申告しなければなりません。しかしこの場合、病床上生活者などに職業病、陸上と聯絡のない海上や河川上を航行する關係上どうしても午前八時までに申告できない場合があります。そこで船頭さんの申告は四日間の猶豫期間があつて、前、後までに申告すればよいことになつてゐます

3 前に申しましたやうに今度の調査には二つの「所國の産業及び職業」と七つの「指定技能」の申告に重點がおかれてゐますが、この場合は現在の職業と昭和十二年七月一日の、つまり、支那事變勃發直前の職業も書込み、事變後の職業の轉向や分布を調べます。また「七つの場合は特に時局産業に關係のある技能ごとに一二六種指定してあります。一を持つてゐる者は現在その技能を使つてゐるなくても申告することになつてゐます。それはかり、實際その技能を使用したことがなくても、その技能を授ける學校を出た場合までも申告しなければなりません。この八百屋さんの例をとりますと、職名表及び指定技能表と首つ引で調べるためてをります。それも道理で現職は物品販賣業者ですが、前職は林業技術者でした、そしてまた現林學校の卒業者であると云ふ履歴のある技能ごとに一二六種指定してあります。一を持つてゐる者は現在その技能を使つてゐるなくても申告することになつてゐます。それはかり、實際その技能を使用したことがなくても、その技能を授ける學校を出た場合までも申告しなければなりません。この八百屋さんの例をとりますと、職名表及び指定技能表と首つ引で調べるためてをります。それも道理で現職は物品販賣業者ですが、前職は林業技術者でした、そしてまた現林學校の卒業者であると云ふ履歴

4 申告書は時に汽車とか電車又は鉄路の駅行者で、旅館やその他の世帶に宿泊なことが多いので、ました者は、最後に出發した帝國に現在した者として記入願ひます。又隊も明らかでない者に、すべて一番近い身寄から申告することになりました。例へば甲家に嫁いだ娘さんは、夫の勤務によつて一個さんを連れて婚家から實家へ歸つてゐるとします。この場合甲家の地當軍人はじめとんの歸つてゐる實家から申告することになつてゐます。また兩親も祖父母も子もなく、一人暮しの兄か出征してゐる場合、例へはその妹さんが女學校の寄宿舎にゐればその兄は寄宿舎から妹さんと共に申告されるのです

5・6 事人、車輛、從事者護婦等一この人たちの申告はいまいで兵營等で申告してゐたものか、又留守宅の一番近い身寄から申告することになつてゐます。例へば甲家に嫁いだ娘さんは、夫の勤務によつて一個さんを連れて婚家から實家へ歸つてゐるとします。この場合甲家の地當軍人はじめとんの歸つてゐる實家から申告することになつてゐます。また兩親も祖父母も子もなく、一人暮しの兄か出征してゐる場合、例へはその妹さんが女學校の寄宿舎にゐればその兄は寄宿舎から妹さんと共に申告されるのです

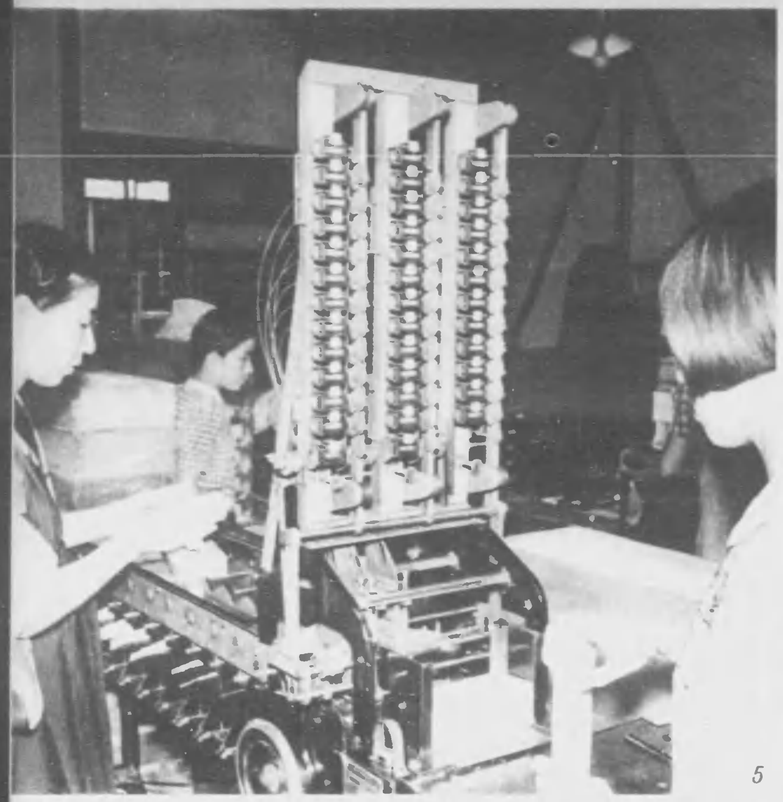
5

4

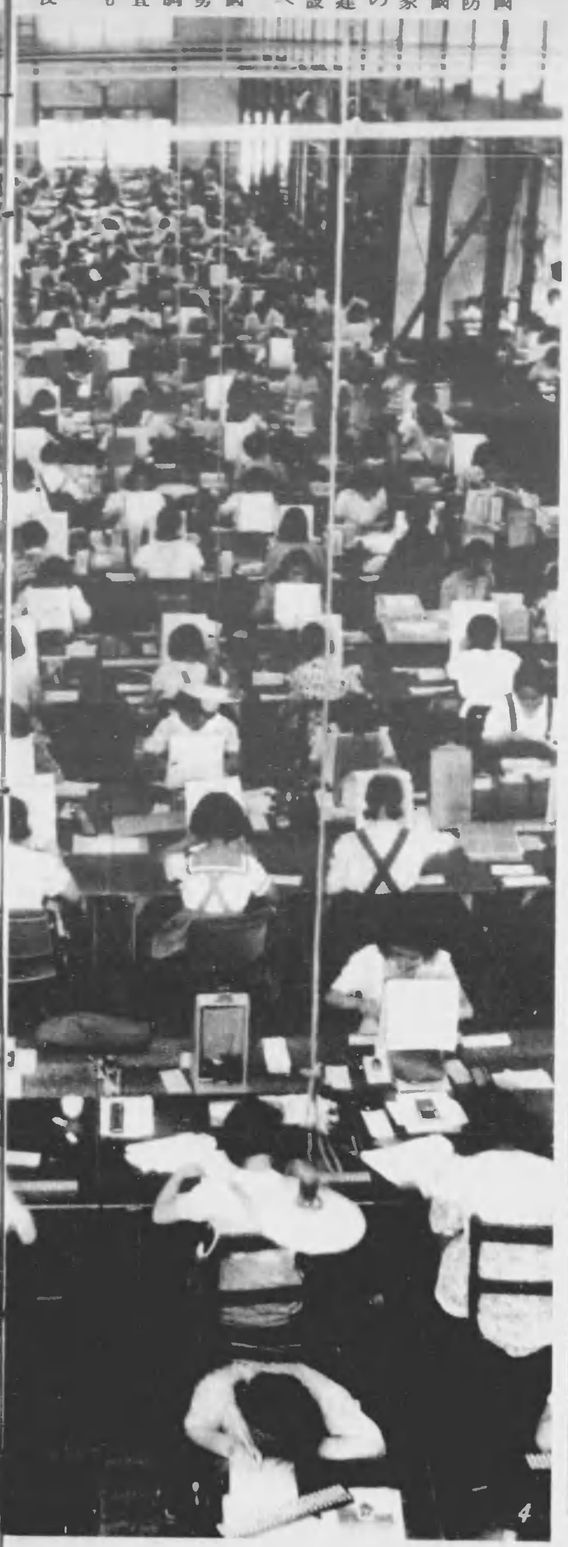
6

撮影 梅本忠男

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/



5



4

申告書の行方

2

3

1必要な事柄が書込まれた申告用紙は全國から集まりこらんのやうに内閣統計局の大きな二階建の倉庫に保存されてゐます。この申告書を積み重ねますと約一萬尺、ほゞ富士山の高さになります

2倉庫に保存された申告書は順々に持ち出され、男は、女は、神奈川縣はなどと申告内容は全部數字の符號に書き代へられます。幾百とある數字の符號を間違ひもなく、スラ〳〵と書込んで行く彼女たちの手きわはまさに驚嘆に値します

3・4符號を書込んだ申告書は、お隣りの穿孔作業室に廻はされて來ました。ここでは數百名の彼女たちが、申告書に書込まれた符號をカードに移してゐます。移すといふのは、數字の符號をカード面の數字の印刷してある場所に穿孔機で打抜くのです。そのキイをたゝく音は機關銃にも似てゐて、能率の良い人ですと一時間に五百枚を打ち抜きます

6

局計統關內

5個人名もなくなり、プツプツと穴のあいたカードに化けた申告書が統計の基礎です。これから人口一億中男何人、女何人とかいふうな數字が集計されていろいろな統計が出てきます。ご覽のやうな機式自動分類集計器が、そろばんに代つてそれらの集計をたゝくまに計算してくれます。この機械は日本にたくさん以外にはないといふもので、その性能は、例へば年齢、男女別、配偶の有無といふやうな三つの統計が一度にできます

6さて、十月一日に行はれた國勢調査の結果は、內閣統計局において、いまやグラフで見てきたやうな作業が毎日々々繰返され約二年間かゝつて全國民の申告内容が同數のカードに移され、各階別に分類されますさあ、どんな統計にでも、自由に使つてくださいとカードは待機してゐます

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

事変四冬目の厳寒に

勇士の防寒服

去る九月十六日には小さな一身をお國に捧げた可憐な兎の霊を慰めるためはじめての軍兎祭が行はれました

本誌前號でおすゝめしましたやうに兎の飼育は軍需資源として非常な重要性を持つてゐます。農家の副業としてもよくまた小學生達の課外研究としても充分に銃後生産の役割を果せるのですから大いに兎を飼つて頂きたいものです

さて生れた兎は八ヶ月になるとはやくも御國のためにその短い一生を捧げます肉は乾燥肉、冷藏肉として大陸に送られ戰場の勇士達のさゝやかな食卓を飾ることにもなりますが、毛皮は天日にさらして乾かし、鞣した後、工場に廻されて色々の防寒具に加工されます

極寒の戰線で百戰練磨の兵隊さんを暖かくつゝむ帽子も服もみな兎の毛皮が利用されてゐるのです

重慶爆撃の勇士の着る飛行服や襟巻、手袋もみな兎の毛皮を使用してゐます

零下四十度の北滿に活躍する兵隊さんの防寒服は帽子、外套、半纏まで兎毛皮を利用してゐます

上そのひと針に乙女の真ごころをこめてふと縫ふ戰地の兄、弟。針運びも鮮やかに耳覆ひかどん／＼出來ます

下幅廣の毛皮を細長く裁斷し、ミシンで縫ひ合はせて勇士の防寒帽をつくります

時の話題

蔣政權の行方

重慶放棄説をめぐつて

進退まどふ蔣介石

最近の新聞電報は、蔣介石の最後の抗日資源とたのんだ重慶をいよ〳〵放棄して、三度目の遷都を傳へてゐます

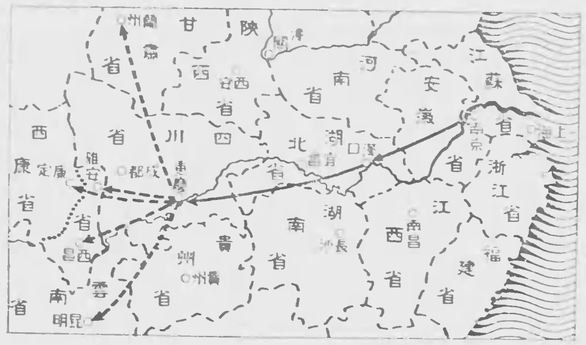
振り返つて見ますと、昭和十三年十月八日、わが海軍航空部隊が重慶に長驅して初空襲を行つてから、蔣政權の首都は左に呼吸をつかせず次から次へと重慶の空に飛び、つゐに最近の連續的爆撃に至るまで、その數實に數十回の多きに上つてゐます。しかも、今までは夜間や少數機方からの攻撃が多かつたのですが、今年になつてからは晝間堂々と強襲を敢行してゐます

この大都市殲滅の活躍によつて、軍事委員會、參謀本部、防空司令部その他様々の軍事施設は徹底的に破壊されたばかりでなく、最近の外電の傳へる所によりますと、重慶市の人口が減少して了つたといふことです

かうした蔣の根據地は、いかに頑迷、蔣介石であるにしろ、普通ならば、とうの昔に放棄されてゐるべきものでありませうが、さうなるまでの間に蔣政權の安全地帶に移轉したいのですが、蔣介石としては何としても重慶を守りたいのです。なぜなら、重慶に民衆は蔣介石を離れつゝあること、あり、二回上、三回目の遷都をやつては、彼の人望が地を拂ふおそれがあるのです。しかし、彼がどこに都を置くとも、今までにも明らかな全面的壊滅は、どうにもまぬかれるものでなく、結局は何れ重慶をうつさねばならぬのです

ゆらぐ民心

いつたい、蔣介石その人の頭の中には、重慶の比較的堅き成力に對する過信があり、今日までどうにかかうにか持ちこたへてゐるといふのは、全く外國依存の賜物であつて、もし他力本願で日本に抵抗しようといふのが本心であるならば、外國の力で日本をおさへつけなければ駄目であります。しかし、今では佛印援蔣ルートも完全に遮斷され、英領ビルマも事實上封鎖され、殘るは蘇との交渉によつて日本利用の外なりとなり、殘る處は赤色ルートとは云ひ乍ら山中の自動車道に頼つてゐるといふのは、全く外國依存に對するあきらめの實例であります。加へて、國境の軍事施設も、蔣介石に最も期待してゐた無二の同盟國であります。蔣政權下に喘ぐ奥地民衆も、この事の容易ならざる事實に深く思ひを寄せざるを得ないものがあります。



宣傳工作に於ても、市民の香港移住に關々牙はれてゐるにもかゝはらず、依然抗日戰の旗さきを下ろさうとしないのがあります

三度目の首都は

南京から漢口へ、漢口から重慶へと支那事變以來、蔣介石は、三回の遷都を行つてゐますが、今度蔣介石はどの都を選ぶでせうか

すでに四川から雲南說、貴州說などもあります。蔣介石のこれまでの遷都は、見ますと、おくまで四川と西康の、省内にゐて何とかしよう、と考へてゐるやうに思はれます。蔣介石は四川人を自分のものにしようと、これまで色々と策略を用ひて、遂に文武兩方面ともに實權を支配下に收めてをり、四川省の民衆を掴めば、まだ〳〵抗戰し得る力を有してゐることがあります。それから西康省にも非常な注意を拂ひ、雲山、機能、金融などに手をつけ、大道の開發に水を注めてゐるのです

色々な點から見て、西昌、重慶、雅安が有力な後轉候補地と見られ、陽明や昆明などにも一部的機關はできるかも知れません。もしそれらのどこかに都を移しても、重慶をあきらめきれぬ蔣介石は、重慶を防衛、つまり關首都とするつもりでゐるやうです

いづれにせよ、最近の蔣政權の苦悶は、深刻なものとなつてきました。この年、去る八月三十一日に發表された日支國交調整に關する聲明の外國依存に對するあきらめの實例であります。加へて、國境の軍事施設も、蔣介石に最も期待してゐた無二の同盟國であります。蔣政權下に喘ぐ奥地民衆も、この事の容易ならざる事實に深く思ひを寄せざるを得ないものがあります。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

—新時代に備へて立つ—

産業報國運動とは

生徒　産報新體制といふ言葉がよくでてゐますが、先生、それはどんな意味のものか。産業の報告でもすることですか

先生　それは時節柄よい質問です。大體の話をすればかういふことです

ある時、官吏が各工場に産業報國會といふ團體の設置を勸めた時、産報運動とは何かといふ點から、勞資の協調を主張する人々と、勞資は本來利害相反するものだから、勞資の協調といふことはおかしいといふ人々との間に、激しい論爭が行はれたといふことがあります

生徒　先生のお話をきくとこの運動は、昨年の新體制運動と大いに關係がありさうに思はれますが、その邊の事情は如何ですか

先生　新政治體制準備委員會の常任幹事會は、昨年の見通しに基いて、あの中に

一、國體の本義に基き擧國一致の態勢を整備し、政を一新し國家の總力を發揮し以て國防國家體制の完成を期す

一、勤勞者、其の職分に奉公し和衷協力以て大東亞戰爭完遂の一翼たらしむる爲、勤勞者の地位の向上を圖り、其の福祉を增進し、且つ其の協力を確保す

一、國民各、其の職分に奉公し和衷協力以て大東亞戰爭完遂の一翼たらしむる爲、勤勞者の地位の向上を圖り、其の福祉を增進し、且つ其の協力を確保す

といふ三つの綱領を決定しました。この綱領を實現するために、産業報國會といふ團體を組織することになつたのです

生徒　それはいつ頃からこの運動が起つて、現在はどんな組織狀態にあるのですか

先生　歐洲事變以後急激に起つた日本主義的勞働運動に直接の源を發するともいひますが、直接には昨年の七月七日に發會式を擧げた大政翼贊會の下部組織として、産業報國聯盟が結成されたのです。聯盟は、その傘下に産業報國會を持ち、政府の協力機關として外側に立つて、産業報國の精神を各産業人に普及徹底してその實を擧げることを目的とすることになつたのです。つまり組織的にこれを見ますと、最低位部面である工場、事業場に今迄述べたやうな指導精神を持ち、この指導精神を各事業場に現はすために、上は社長から下は見習工にいたるまで、事業場の構成員全員をもつて組織する『産業報國會』（會長は社長或は工場長）を設置、各産報會はいはゆる警察署毎に設置された『地域別聯

産業報國會々員の勤勞奉仕（新聞寫）

合』（これも各警察署毎に設置されてゐる）の下に組織されてゐます

生徒　産報運動は昭和十二年頃から起つた大政翼贊會の本質と産報運動との關係がよくわかりません

先生　新政治體制準備委員會の常任幹事會は、昨年の見通しに基いて、あの中に

一、國體の本義に基き擧國一致の態勢を整備し、政を一新し國家の總力を發揮し以て國防國家體制の完成を期す

一、勤勞者、其の職分に奉公し和衷協力以て大東亞戰爭完遂の一翼たらしむる爲、勤勞者の地位の向上を圖り、其の福祉を增進し、且つ其の協力を確保す

といふ三つの綱領を決定しました。この綱領を實現するために、産業報國會といふ團體を組織することになつたのです

生徒　少し解つて來たやうに思ひます。この運動の指導精神を話して下さいませんか

先生　一口にいひますと、擧國一致、勤勞即奉公の大政翼贊會の精神を、産業戰線に於ける勞資關係の上に具體的に實現しようといふのです。

生徒　産業報國會といふ團體は、どんな組織になつてゐるのですか

先生　産業報國會は、産業報國聯盟の指導の下に、各産業場の事業主と從業者とを以て組織されてゐます。

生徒　産業報國會の會員は、どんな人々ですか

先生　産業報國會の會員は、その事業場の從業者全員です。從つて事業主も從業者も一體となつて、産業報國の精神を各自の職分に於て實踐することになつてゐます。

生徒　産業報國會の組織は、どんなになつてゐますか

先生　産業報國會の組織は、事業場の規模の大小によつて多少異つてゐますが、大體次の通りです。

事業場の規模が大きくなると、先づ工場毎に工場産業報國會が組織されます。工場産業報國會は、工場長を會長とし、工場の從業者全員を以て組織されます。

工場産業報國會の上には、各事業場の産業報國會を以て組織する地方聯合會があります。

地方聯合會の上には、全國的な産業別の聯合會があります。

全國的な産業別の聯合會の上には、全國の産業報國會を以て組織する中央聯合會があります。

中央聯合會の上には、産業報國聯盟があります。

生徒　産業報國聯盟は、どんな組織になつてゐますか

先生　産業報國聯盟は、總裁、副總裁、名譽總裁、顧問、參與、理事長、副理事長、常務理事、理事、參事、幹事、監事、會計監査、會計參與、評議員、參與、主事、副主事、書記、技師、技手、囑託、雇員、傭人等を以て組織されてゐます。

生徒　産業報國聯盟の總裁、副總裁、名譽總裁、顧問、參與等には、どんな人々がなつてゐますか

先生　總裁には、近衛文麿公爵、副總裁には、阿部陸軍大將、名譽總裁には、東鄕元帥、顧問には、平沼男爵、參與には、有馬前農林大臣、安藤前内務次官、湯澤前厚生大臣、小泉前逓信大臣、藤原銀次郎氏、小林一三氏、岸信介氏、藤山愛一郎氏、井野前農林大臣、小倉正恒氏、小畑忠良氏、小林中氏、松本烝治氏、松岡洋右氏、村田省藏氏、森恪氏、安井英二氏、山崎達之輔氏、吉田茂氏、和田博雄氏、渡邊銕藏氏、渡邊六郎氏、鈴木貫太郎氏、鈴木文史朗氏、鈴木梅四郎氏、鈴木一氏、鈴木一弘氏、鈴木一男氏、鈴木一雄氏、鈴木一郎氏、鈴木一二氏、鈴木一三氏、鈴木一四氏、鈴木一五氏、鈴木一六氏、鈴木一七氏、鈴木一八氏、鈴木一九氏、鈴木二〇氏、鈴木二一氏、鈴木二二氏、鈴木二三氏、鈴木二四氏、鈴木二五氏、鈴木二六氏、鈴木二七氏、鈴木二八氏、鈴木二九氏、鈴木三〇氏、鈴木三一氏、鈴木三二氏、鈴木三三氏、鈴木三四氏、鈴木三五氏、鈴木三六氏、鈴木三七氏、鈴木三八氏、鈴木三九氏、鈴木四〇氏、鈴木四一氏、鈴木四二氏、鈴木四三氏、鈴木四四氏、鈴木四五氏、鈴木四六氏、鈴木四七氏、鈴木四八氏、鈴木四九氏、鈴木五〇氏、鈴木五一氏、鈴木五二氏、鈴木五三氏、鈴木五四氏、鈴木五五氏、鈴木五六氏、鈴木五七氏、鈴木五八氏、鈴木五九氏、鈴木六〇氏、鈴木六一氏、鈴木六二氏、鈴木六三氏、鈴木六四氏、鈴木六五氏、鈴木六六氏、鈴木六七氏、鈴木六八氏、鈴木六九氏、鈴木七〇氏、鈴木七一氏、鈴木七二氏、鈴木七三氏、鈴木七四氏、鈴木七五氏、鈴木七六氏、鈴木七七氏、鈴木七八氏、鈴木七九氏、鈴木八〇氏、鈴木八一氏、鈴木八二氏、鈴木八三氏、鈴木八四氏、鈴木八五氏、鈴木八六氏、鈴木八七氏、鈴木八八氏、鈴木八九氏、鈴木九〇氏、鈴木九一氏、鈴木九二氏、鈴木九三氏、鈴木九四氏、鈴木九五氏、鈴木九六氏、鈴木九七氏、鈴木九八氏、鈴木九九氏、鈴木一〇〇氏、鈴木一〇一氏、鈴木一〇二氏、鈴木一〇三氏、鈴木一〇四氏、鈴木一〇五氏、鈴木一〇六氏、鈴木一〇七氏、鈴木一〇八氏、鈴木一〇九氏、鈴木一一〇氏、鈴木一一一氏、鈴木一一二氏、鈴木一一三氏、鈴木一一四氏、鈴木一一五氏、鈴木一一六氏、鈴木一一七氏、鈴木一一八氏、鈴木一一九氏、鈴木一二〇氏、鈴木一二一氏、鈴木一二二氏、鈴木一二三氏、鈴木一二四氏、鈴木一二五氏、鈴木一二六氏、鈴木一二七氏、鈴木一二八氏、鈴木一二九氏、鈴木一三〇氏、鈴木一三一氏、鈴木一三二氏、鈴木一三三氏、鈴木一三四氏、鈴木一三五氏、鈴木一三六氏、鈴木一三七氏、鈴木一三八氏、鈴木一三九氏、鈴木一四〇氏、鈴木一四一氏、鈴木一四二氏、鈴木一四三氏、鈴木一四四氏、鈴木一四五氏、鈴木一四六氏、鈴木一四七氏、鈴木一四八氏、鈴木一四九氏、鈴木一五〇氏、鈴木一五一氏、鈴木一五二氏、鈴木一五三氏、鈴木一五四氏、鈴木一五五氏、鈴木一五六氏、鈴木一五七氏、鈴木一五八氏、鈴木一五九氏、鈴木一六〇氏、鈴木一六一氏、鈴木一六二氏、鈴木一六三氏、鈴木一六四氏、鈴木一六五氏、鈴木一六六氏、鈴木一六七氏、鈴木一六八氏、鈴木一六九氏、鈴木一七〇氏、鈴木一七一氏、鈴木一七二氏、鈴木一七三氏、鈴木一七四氏、鈴木一七五氏、鈴木一七六氏、鈴木一七七氏、鈴木一七八氏、鈴木一七九氏、鈴木一八〇氏、鈴木一八一氏、鈴木一八二氏、鈴木一八三氏、鈴木一八四氏、鈴木一八五氏、鈴木一八六氏、鈴木一八七氏、鈴木一八八氏、鈴木一八九氏、鈴木一九〇氏、鈴木一九一氏、鈴木一九二氏、鈴木一九三氏、鈴木一九四氏、鈴木一九五氏、鈴木一九六氏、鈴木一九七氏、鈴木一九八氏、鈴木一九九氏、鈴木二〇〇氏、鈴木二〇一氏、鈴木二〇二氏、鈴木二〇三氏、鈴木二〇四氏、鈴木二〇五氏、鈴木二〇六氏、鈴木二〇七氏、鈴木二〇八氏、鈴木二〇九氏、鈴木二一〇氏、鈴木二一一氏、鈴木二一二氏、鈴木二一三氏、鈴木二一四氏、鈴木二一五氏、鈴木二一六氏、鈴木二一七氏、鈴木二一八氏、鈴木二一九氏、鈴木二二〇氏、鈴木二二一氏、鈴木二二二氏、鈴木二二三氏、鈴木二二四氏、鈴木二二五氏、鈴木二二六氏、鈴木二二七氏、鈴木二二八氏、鈴木二二九氏、鈴木二三〇氏、鈴木二三一氏、鈴木二三二氏、鈴木二三三氏、鈴木二三四氏、鈴木二三五氏、鈴木二三六氏、鈴木二三七氏、鈴木二三八氏、鈴木二三九氏、鈴木二四〇氏、鈴木二四一氏、鈴木二四二氏、鈴木二四三氏、鈴木二四四氏、鈴木二四五氏、鈴木二四六氏、鈴木二四七氏、鈴木二四八氏、鈴木二四九氏、鈴木二五〇氏、鈴木二五一氏、鈴木二五二氏、鈴木二五三氏、鈴木二五四氏、鈴木二五五氏、鈴木二五六氏、鈴木二五七氏、鈴木二五八氏、鈴木二五九氏、鈴木二六〇氏、鈴木二六一氏、鈴木二六二氏、鈴木二六三氏、鈴木二六四氏、鈴木二六五氏、鈴木二六六氏、鈴木二六七氏、鈴木二六八氏、鈴木二六九氏、鈴木二七〇氏、鈴木二七一氏、鈴木二七二氏、鈴木二七三氏、鈴木二七四氏、鈴木二七五氏、鈴木二七六氏、鈴木二七七氏、鈴木二七八氏、鈴木二七九氏、鈴木二八〇氏、鈴木二八一氏、鈴木二八二氏、鈴木二八三氏、鈴木二八四氏、鈴木二八五氏、鈴木二八六氏、鈴木二八七氏、鈴木二八八氏、鈴木二八九氏、鈴木二九〇氏、鈴木二九一氏、鈴木二九二氏、鈴木二九三氏、鈴木二九四氏、鈴木二九五氏、鈴木二九六氏、鈴木二九七氏、鈴木二九八氏、鈴木二九九氏、鈴木三〇〇氏、鈴木三〇一氏、鈴木三〇二氏、鈴木三〇三氏、鈴木三〇四氏、鈴木三〇五氏、鈴木三〇六氏、鈴木三〇七氏、鈴木三〇八氏、鈴木三〇九氏、鈴木三一〇氏、鈴木三一一氏、鈴木三一二氏、鈴木三一三氏、鈴木三一四氏、鈴木三一五氏、鈴木三一六氏、鈴木三一七氏、鈴木三一八氏、鈴木三一九氏、鈴木三二〇氏、鈴木三二一氏、鈴木三二二氏、鈴木三二三氏、鈴木三二四氏、鈴木三二五氏、鈴木三二六氏、鈴木三二七氏、鈴木三二八氏、鈴木三二九氏、鈴木三三〇氏、鈴木三三一氏、鈴木三三二氏、鈴木三三三氏、鈴木三三四氏、鈴木三三五氏、鈴木三三六氏、鈴木三三七氏、鈴木三三八氏、鈴木三三九氏、鈴木三四〇氏、鈴木三四一氏、鈴木三四二氏、鈴木三四三氏、鈴木三四四氏、鈴木三四五氏、鈴木三四六氏、鈴木三四七氏、鈴木三四八氏、鈴木三四九氏、鈴木三五〇氏、鈴木三五一氏、鈴木三五二氏、鈴木三五三氏、鈴木三五四氏、鈴木三五五氏、鈴木三五六氏、鈴木三五七氏、鈴木三五八氏、鈴木三五九氏、鈴木三六〇氏、鈴木三六一氏、鈴木三六二氏、鈴木三六三氏、鈴木三六四氏、鈴木三六五氏、鈴木三六六氏、鈴木三六七氏、鈴木三六八氏、鈴木三六九氏、鈴木三七〇氏、鈴木三七一氏、鈴木三七二氏、鈴木三七三氏、鈴木三七四氏、鈴木三七五氏、鈴木三七六氏、鈴木三七七氏、鈴木三七八氏、鈴木三七九氏、鈴木三八〇氏、鈴木三八一氏、鈴木三八二氏、鈴木三八三氏、鈴木三八四氏、鈴木三八五氏、鈴木三八六氏、鈴木三八七氏、鈴木三八八氏、鈴木三八九氏、鈴木三九〇氏、鈴木三九一氏、鈴木三九二氏、鈴木三九三氏、鈴木三九四氏、鈴木三九五氏、鈴木三九六氏、鈴木三九七氏、鈴木三九八氏、鈴木三九九氏、鈴木四〇〇氏、鈴木四〇一氏、鈴木四〇二氏、鈴木四〇三氏、鈴木四〇四氏、鈴木四〇五氏、鈴木四〇六氏、鈴木四〇七氏、鈴木四〇八氏、鈴木四〇九氏、鈴木四一〇氏、鈴木四一一氏、鈴木四一二氏、鈴木四一三氏、鈴木四一四氏、鈴木四一五氏、鈴木四一六氏、鈴木四一七氏、鈴木四一八氏、鈴木四一九氏、鈴木四二〇氏、鈴木四二一氏、鈴木四二二氏、鈴木四二三氏、鈴木四二四氏、鈴木四二五氏、鈴木四二六氏、鈴木四二七氏、鈴木四二八氏、鈴木四二九氏、鈴木四三〇氏、鈴木四三一氏、鈴木四三二氏、鈴木四三三氏、鈴木四三四氏、鈴木四三五氏、鈴木四三六氏、鈴木四三七氏、鈴木四三八氏、鈴木四三九氏、鈴木四四〇氏、鈴木四四一氏、鈴木四四二氏、鈴木四四三氏、鈴木四四四氏、鈴木四四五氏、鈴木四四六氏、鈴木四四七氏、鈴木四四八氏、鈴木四四九氏、鈴木四五〇氏、鈴木四五一氏、鈴木四五二氏、鈴木四五三氏、鈴木四五四氏、鈴木四五五氏、鈴木四五六氏、鈴木四五七氏、鈴木四五八氏、鈴木四五九氏、鈴木四六〇氏、鈴木四六一氏、鈴木四六二氏、鈴木四六三氏、鈴木四六四氏、鈴木四六五氏、鈴木四六六氏、鈴木四六七氏、鈴木四六八氏、鈴木四六九氏、鈴木四七〇氏、鈴木四七一氏、鈴木四七二氏、鈴木四七三氏、鈴木四七四氏、鈴木四七五氏、鈴木四七六氏、鈴木四七七氏、鈴木四七八氏、鈴木四七九氏、鈴木四八〇氏、鈴木四八一氏、鈴木四八二氏、鈴木四八三氏、鈴木四八四氏、鈴木四八五氏、鈴木四八六氏、鈴木四八七氏、鈴木四八八氏、鈴木四八九氏、鈴木四九〇氏、鈴木四九一氏、鈴木四九二氏、鈴木四九三氏、鈴木四九四氏、鈴木四九五氏、鈴木四九六氏、鈴木四九七氏、鈴木四九八氏、鈴木四九九氏、鈴木五〇〇氏、鈴木五〇一氏、鈴木五〇二氏、鈴木五〇三氏、鈴木五〇四氏、鈴木五〇五氏、鈴木五〇六氏、鈴木五〇七氏、鈴木五〇八氏、鈴木五〇九氏、鈴木五一〇氏、鈴木五一一氏、鈴木五一二氏、鈴木五一三氏、鈴木五一四氏、鈴木五一五氏、鈴木五一六氏、鈴木五一七氏、鈴木五一八氏、鈴木五一九氏、鈴木五二〇氏、鈴木五二一氏、鈴木五二二氏、鈴木五二三氏、鈴木五二四氏、鈴木五二五氏、鈴木五二六氏、鈴木五二七氏、鈴木五二八氏、鈴木五二九氏、鈴木五三〇氏、鈴木五三一氏、鈴木五三二氏、鈴木五三三氏、鈴木五三四氏、鈴木五三五氏、鈴木五三六氏、鈴木五三七氏、鈴木五三八氏、鈴木五三九氏、鈴木五四〇氏、鈴木五四一氏、鈴木五四二氏、鈴木五四三氏、鈴木五四四氏、鈴木五四五氏、鈴木五四六氏、鈴木五四七氏、鈴木五四八氏、鈴木五四九氏、鈴木五五〇氏、鈴木五五一氏、鈴木五五二氏、鈴木五五三氏、鈴木五五四氏、鈴木五五五氏、鈴木五五六氏、鈴木五五七氏、鈴木五五八氏、鈴木五五九氏、鈴木五六〇氏、鈴木五六一氏、鈴木五六二氏、鈴木五六三氏、鈴木五六四氏、鈴木五六五氏、鈴木五六六氏、鈴木五六七氏、鈴木五六八氏、鈴木五六九氏、鈴木五七〇氏、鈴木五七一氏、鈴木五七二氏、鈴木五七三氏、鈴木五七四氏、鈴木五七五氏、鈴木五七六氏、鈴木五七七氏、鈴木五七八氏、鈴木五七九氏、鈴木五八〇氏、鈴木五八一氏、鈴木五八二氏、鈴木五八三氏、鈴木五八四氏、鈴木五八五氏、鈴木五八六氏、鈴木五八七氏、鈴木五八八氏、鈴木五八九氏、鈴木五九〇氏、鈴木五九一氏、鈴木五九二氏、鈴木五九三氏、鈴木五九四氏、鈴木五九五氏、鈴木五九六氏、鈴木五九七氏、鈴木五九八氏、鈴木五九九氏、鈴木六〇〇氏、鈴木六〇一氏、鈴木六〇二氏、鈴木六〇三氏、鈴木六〇四氏、鈴木六〇五氏、鈴木六〇六氏、鈴木六〇七氏、鈴木六〇八氏、鈴木六〇九氏、鈴木六一〇氏、鈴木六一一氏、鈴木六一二氏、鈴木六一三氏、鈴木六一四氏、鈴木六一五氏、鈴木六一六氏、鈴木六一七氏、鈴木六一八氏、鈴木六一九氏、鈴木六二〇氏、鈴木六二一氏、鈴木六二二氏、鈴木六二三氏、鈴木六二四氏、鈴木六二五氏、鈴木六二六氏、鈴木六二七氏、鈴木六二八氏、鈴木六二九氏、鈴木六三〇氏、鈴木六三一氏、鈴木六三二氏、鈴木六三三氏、鈴木六三四氏、鈴木六三五氏、鈴木六三六氏、鈴木六三七氏、鈴木六三八氏、鈴木六三九氏、鈴木六四〇氏、鈴木六四一氏、鈴木六四二氏、鈴木六四三氏、鈴木六四四氏、鈴木六四五氏、鈴木六四六氏、鈴木六四七氏、鈴木六四八氏、鈴木六四九氏、鈴木六五〇氏、鈴木六五一氏、鈴木六五二氏、鈴木六五三氏、鈴木六五四氏、鈴木六五五氏、鈴木六五六氏、鈴木六五七氏、鈴木六五八氏、鈴木六五九氏、鈴木六六〇氏、鈴木六六一氏、鈴木六六二氏、鈴木六六三氏、鈴木六六四氏、鈴木六六五氏、鈴木六六六氏、鈴木六六七氏、鈴木六六八氏、鈴木六六九氏、鈴木六七〇氏、鈴木六七一氏、鈴木六七二氏、鈴木六七三氏、鈴木六七四氏、鈴木六七五氏、鈴木六七六氏、鈴木六七七氏、鈴木六七八氏、鈴木六七九氏、鈴木六八〇氏、鈴木六八一氏、鈴木六八二氏、鈴木六八三氏、鈴木六八四氏、鈴木六八五氏、鈴木六八六氏、鈴木六八七氏、鈴木六八八氏、鈴木六八九氏、鈴木六九〇氏、鈴木六九一氏、鈴木六九二氏、鈴木六九三氏、鈴木六九四氏、鈴木六九五氏、鈴木六九六氏、鈴木六九七氏、鈴木六九八氏、鈴木六九九氏、鈴木七〇〇氏、鈴木七〇一氏、鈴木七〇二氏、鈴木七〇三氏、鈴木七〇四氏、鈴木七〇五氏、鈴木七〇六氏、鈴木七〇七氏、鈴木七〇八氏、鈴木七〇九氏、鈴木七一〇氏、鈴木七一一氏、鈴木七一二氏、鈴木七一三氏、鈴木七一四氏、鈴木七一五氏、鈴木七一六氏、鈴木七一七氏、鈴木七一八氏、鈴木七一九氏、鈴木七二〇氏、鈴木七二一氏、鈴木七二二氏、鈴木七二三氏、鈴木七二四氏、鈴木七二五氏、鈴木七二六氏、鈴木七二七氏、鈴木七二八氏、鈴木七二九氏、鈴木七三〇氏、鈴木七三一氏、鈴木七三二氏、鈴木七三三氏、鈴木七三四氏、鈴木七三五氏、鈴木七三六氏、鈴木七三七氏、鈴木七三八氏、鈴木七三九氏、鈴木七四〇氏、鈴木七四一氏、鈴木七四二氏、鈴木七四三氏、鈴木七四四氏、鈴木七四五氏、鈴木七四六氏、鈴木七四七氏、鈴木七四八氏、鈴木七四九氏、鈴木七五〇氏、鈴木七五一氏、鈴木七五二氏、鈴木七五三氏、鈴木七五四氏、鈴木七五五氏、鈴木七五六氏、鈴木七五七氏、鈴木七五八氏、鈴木七五九氏、鈴木七六〇氏、鈴木七六一氏、鈴木七六二氏、鈴木七六三氏、鈴木七六四氏、鈴木七六五氏、鈴木七六六氏、鈴木七六七氏、鈴木七六八氏、鈴木七六九氏、鈴木七七〇氏、鈴木七七一氏、鈴木七七二氏、鈴木七七三氏、鈴木七七四氏、鈴木七七五氏、鈴木七七六氏、鈴木七七七氏、鈴木七七八氏、鈴木七七九氏、鈴木七八〇氏、鈴木七八一氏、鈴木七八二氏、鈴木七八三氏、鈴木七八四氏、鈴木七八五氏、鈴木七八六氏、鈴木七八七氏、鈴木七八八氏、鈴木七八九氏、鈴木七九〇氏、鈴木七九一氏、鈴木七九二氏、鈴木七九三氏、鈴木七九四氏、鈴木七九五氏、鈴木七九六氏、鈴木七九七氏、鈴木七九八氏、鈴木七九九氏、鈴木八〇〇氏、鈴木八〇一氏、鈴木八〇二氏、鈴木八〇三氏、鈴木八〇四氏、鈴木八〇五氏、鈴木八〇六氏、鈴木八〇七氏、鈴木八〇八氏、鈴木八〇九氏、鈴木八一〇氏、鈴木八一一氏、鈴木八一二氏、鈴木八一三氏、鈴木八一四氏、鈴木八一五氏、鈴木八一六氏、鈴木八一七氏、鈴木八一八氏、鈴木八一九氏、鈴木八二〇氏、鈴木八二一氏、鈴木八二二氏、鈴木八二三氏、鈴木八二四氏、鈴木八二五氏、鈴木八二六氏、鈴木八二七氏、鈴木八二八氏、鈴木八二九氏、鈴木八三〇氏、鈴木八三一氏、鈴木八三二氏、鈴木八三三氏、鈴木八三四氏、鈴木八三五氏、鈴木八三六氏、鈴木八三七氏、鈴木八三八氏、鈴木八三九氏、鈴木八四〇氏、鈴木八四一氏、鈴木八四二氏、鈴木八四三氏、鈴木八四四氏、鈴木八四五氏、鈴木八四六氏、鈴木八四七氏、鈴木八四八氏、鈴木八四九氏、鈴木八五〇氏、鈴木八五一氏、鈴木八五二氏、鈴木八五三氏、鈴木八五四氏、鈴木八五五氏、鈴木八五六氏、鈴木八五七氏、鈴木八五八氏、鈴木八五九氏、鈴木八六〇氏、鈴木八六一氏、鈴木八六二氏、鈴木八六三氏、鈴木八六四氏、鈴木八六五氏、鈴木八六六氏、鈴木八六七氏、鈴木八六八氏、鈴木八六九氏、鈴木八七〇氏、鈴木八七一氏、鈴木八七二氏、鈴木八七三氏、鈴木八七四氏、鈴木八七五氏、鈴木八七六氏、鈴木八七七氏、鈴木八七八氏、鈴木八七九氏、鈴木八八〇氏、鈴木八八一氏、鈴木八八二氏、鈴木八八三氏、鈴木八八四氏、鈴木八八五氏、鈴木八八六氏、鈴木八八七氏、鈴木八八八氏、鈴木八八九氏、鈴木八九〇氏、鈴木八九一氏、鈴木八九二氏、鈴木八九三氏、鈴木八九四氏、鈴木八九五氏、鈴木八九六氏、鈴木八九七氏、鈴木八九八氏、鈴木八九九氏、鈴木九〇〇氏、鈴木九〇一氏、鈴木九〇二氏、鈴木九〇三氏、鈴木九〇四氏、鈴木九〇五氏、鈴木九〇六氏、鈴木九〇七氏、鈴木九〇八氏、鈴木九〇九氏、鈴木九一〇氏、鈴木九一一氏、鈴木九一二氏、鈴木九一三氏、鈴木九一四氏、鈴木九一五氏、鈴木九一六氏、鈴木九一七氏、鈴木九一八氏、鈴木九一九氏、鈴木九二〇氏、鈴木九二一氏、鈴木九二二氏、鈴木九二三氏、鈴木九二四氏、鈴木九二五氏、鈴木九二六氏、鈴木九二七氏、鈴木九二八氏、鈴木九二九氏、鈴木九三〇氏、鈴木九三一氏、鈴木九三二氏、鈴木九三三氏、鈴木九三四氏、鈴木九三五氏、鈴木九三六氏、鈴木九三七氏、鈴木九三八氏、鈴木九三九氏、鈴木九四〇氏、鈴木九四一氏、鈴木九四二氏、鈴木九四三氏、鈴木九四四氏、鈴木九四五氏、鈴木九四六氏、鈴木九四七氏、鈴木九四八氏、鈴木九四九氏、鈴木九五〇氏、鈴木九五一氏、鈴木九五二氏、鈴木九五三氏、鈴木九五四氏、鈴木九五五氏、鈴木九五六氏、鈴木九五七氏、鈴木九五八氏、鈴木九五九氏、鈴木九六〇氏、鈴木九六一氏、鈴木九六二氏、鈴木九六三氏、鈴木九六四氏、鈴木九六五氏、鈴木九六六氏、鈴木九六七氏、鈴木九六八氏、鈴木九六九氏、鈴木九七〇氏、鈴木九七一氏、鈴木九七二氏、鈴木九七三氏、鈴木九七四氏、鈴木九七五氏、鈴木九七六氏、鈴木九七七氏、鈴木九七八氏、鈴木九七九氏、鈴木九八〇氏、鈴木九八一氏、鈴木九八二氏、鈴木九八三氏、鈴木九八四氏、鈴木九八五氏、鈴木九八六氏、鈴木九八七氏、鈴木九八八氏、鈴木九八九氏、鈴木九九〇氏、鈴木九九一氏、鈴木九九二氏、鈴木九九三氏、鈴木九九四氏、鈴木九九五氏、鈴木九九六氏、鈴木九九七氏、鈴木九九八氏、鈴木九九九氏、鈴木一〇〇〇氏

産業報國會の組織圖

合會（これも各警察署毎に設置されてゐる）の下に組織されてゐます

生徒　産報運動は昭和十二年頃から起つた大政翼贊會の本質と産報運動との關係がよくわかりません

先生　新政治體制準備委員會の常任幹事會は、昨年の見通しに基いて、あの中に

一、國體の本義に基き擧國一致の態勢を整備し、政を一新し國家の總力を發揮し以て國防國家體制の完成を期す

一、勤勞者、其の職分に奉公し和衷協力以て大東亞戰爭完遂の一翼たらしむる爲、勤勞者の地位の向上を圖り、其の福祉を增進し、且つ其の協力を確保す

一、國民各、其の職分に奉公し和衷協力以て大東亞戰爭完遂の一翼たらしむる爲、勤勞者の地位の向上を圖り、其の福祉を增進し、且つ其の協力を確保す

といふ三つの綱領を決定しました。この綱領を實現するために、産業報國會といふ團體を組織することになつたのです

生徒　少し解つて來たやうに思ひます。この運動の指導精神を話して下さいませんか

先生　一口にいひますと、擧國一致、勤勞即奉公の大政翼贊會の精神を、産業戰線に於ける勞資關係の上に具體的に實現しようといふのです。

生徒　産業報國會といふ團體は、どんな組織になつてゐますか

先生　産業報國會は、産業報國聯盟の指導の下に、各産業場の事業主と從業者とを以て組織されてゐます。

生徒　産業報國會の會員は、どんな人々ですか

先生　産業報國會の會員は、その事業場の從業者全員です。從つて事業主も從業者も一體となつて、産業報國の精神を各自の職分に於て實踐することになつてゐます。

生徒　産業報國會の組織は、どんなになつてゐますか

先生　産業報國會の組織は、事業場の規模の大小によつて多少異つてゐますが、大體次の通りです。

事業場の規模が大きくなると、先づ工場毎に工場産業報國會が組織されます。工場産業報國會は、工場長を會長とし、工場の從業者全員を以て組織されます。

工場産業報國會の上には、各事業場の産業報國會を以て組織する地方聯合會があります。

地方聯合會の上には、全國的な産業別の聯合會があります。

全國的な産業別の聯合會の上には、全國の産業報國會を以て組織する中央聯合會があります。

中央聯合會の上には、産業報國聯盟があります。

生徒　産業報國聯盟は、どんな組織になつてゐますか

先生　産業報國聯盟は、總裁、副總裁、名譽總裁、顧問、參與、理事長、副理事長、常務理事、理事、參事、幹事、監事、會計監査、會計參與、評議員、參與、主事、副主事、書記、技師、技手、囑託、雇員、傭人等を以て組織されてゐます。

生徒　産業報國聯盟の總裁、副總裁、名譽總裁、顧問、參與等には、どんな人々がなつてゐますか

先生　總裁には、近衛文麿公爵、副總裁には、阿部陸軍大將、名譽總裁には、東鄕元帥、顧問には、平沼男爵、參與には、有馬前農林大臣、安藤前内務次官、湯澤前厚生大臣、小泉前逓信大臣、藤原銀次郎氏、小林一三氏、岸信介氏、藤山愛一郎氏、井野前農林大臣、小倉正恒氏、小畑忠良氏、小林中氏、松本烝治氏、松岡洋右氏、村田省藏氏、森恪氏、安井英二氏、山崎達之輔氏、吉田茂氏、和田博雄氏、渡邊銕藏氏、渡邊六郎氏、鈴木貫太郎氏、鈴木文史朗氏、鈴木梅四郎氏、鈴木一氏、鈴木一弘氏、鈴木一男氏、鈴木一雄氏、鈴木一郎氏、鈴木一二氏、鈴木一三氏、鈴木一四氏、鈴木一五氏、鈴木一六氏、鈴木一七氏、鈴木一八氏、鈴木一九氏、鈴木二〇氏、鈴木二一氏、鈴木二二氏、鈴木二三氏、鈴木二四氏、鈴木二五氏、鈴木二六氏、鈴木二七氏、鈴木二八氏、鈴木二九氏、鈴木三〇氏、鈴木三一氏、鈴木三二氏、鈴木三三氏、鈴木三四氏、鈴木三五氏、鈴木三六氏、鈴木三七氏、鈴木三八氏、鈴木三九氏、鈴木四〇氏、鈴木四一氏、鈴木四二氏、鈴木四三氏、鈴木四四氏、鈴木四五氏、鈴木四六氏、鈴木四七氏、鈴木四八氏、鈴木四九氏、鈴木五〇氏、鈴木五一氏、鈴木五二氏、鈴木五三氏、鈴木五四氏、鈴木五五氏、鈴木五六氏、鈴木五七氏、鈴木五八氏、鈴木五九氏、鈴木六〇氏、鈴木六一氏、鈴木六二氏、鈴木六三氏、鈴木六四氏、鈴木六五氏、鈴木六六氏、鈴木六七氏、鈴木六八氏、鈴木六九氏、鈴木七〇氏、鈴木七一氏、鈴木七二氏、鈴木七三氏、鈴木七四氏、鈴木七五氏、鈴木七六氏、鈴木七七氏、鈴木七八氏、鈴木七九氏、鈴木八〇氏、鈴木八一氏、鈴木八二氏、鈴木八三氏、鈴木八四氏、鈴木八五氏、鈴木八六氏、鈴木八七氏、鈴木八八氏、鈴木八九氏、鈴木九〇氏、鈴木九一氏、鈴木九二氏、鈴木九三氏、鈴木九四氏、鈴木九五氏、鈴木九六氏、鈴木九七氏、鈴木九八氏、鈴木九九氏、鈴木一〇〇氏、鈴木一〇一氏、鈴木一〇二氏、鈴木一〇三氏、鈴木一〇四氏、鈴木一〇五氏、鈴木一〇六氏、鈴木一〇七氏、鈴木一〇八氏、鈴木一〇九氏、鈴木一一〇氏、鈴木一一一氏、鈴木一一二氏、鈴木一一三氏、鈴木一一四氏、鈴木一一五氏、鈴木一一六氏、鈴木一一七氏、鈴木一一八氏、鈴木一一九氏、鈴木一二〇氏、鈴木一二一氏、鈴木一二二氏、鈴木一二三氏、鈴木一二四氏、鈴木一二五氏、鈴木一二六氏、鈴木一二七氏、鈴木一二八氏、鈴木一二九氏、鈴木一三〇氏、鈴木一三一氏、鈴木一三二氏、鈴木一三三氏、鈴木一三四氏、鈴木一三五氏、鈴木一三六氏、鈴木一三七氏、鈴木一三八氏、鈴木一三九氏、鈴木一四〇氏、鈴木一四一氏、鈴木一四二氏、鈴木一四三氏、鈴木一四四氏、鈴木一四五氏、鈴木一四六氏、鈴木一四七氏、鈴木一四八氏、鈴木一四九氏、鈴木一五〇氏、鈴木一五一氏、鈴木一五二氏、鈴木一五三氏、鈴木一五四氏、鈴木一五五氏、鈴木一五六氏、鈴木一五七氏、鈴木一五八氏、鈴木一五九氏、鈴木一六〇氏、鈴木一六一氏、鈴木一六二氏、鈴木一六三氏、鈴木一六四氏、鈴木一六五氏、鈴木一六六氏、鈴木一六七氏、鈴木一六八氏、鈴木一六九氏、鈴木一七〇氏、鈴木一七一氏、鈴木一七二氏、鈴木一七三氏、鈴木一七四氏、鈴木一七五氏、鈴木一七六氏、鈴木一七七氏、鈴木一七八氏、鈴木一七九氏、鈴木一八〇氏、鈴木一八一氏、鈴木一八二氏、鈴木一八三氏、鈴木一八四氏、鈴木一八五氏、鈴木一八六氏、鈴木一八七氏、鈴木一八八氏、鈴木一八九氏、鈴木一九〇氏、鈴木一九一氏、鈴木一九二氏、鈴木一九三氏、鈴木一九四氏、鈴木一九五氏、鈴木一九六氏、鈴木一九七氏、鈴木一九八氏、鈴木一九九氏、鈴木二〇〇氏、鈴木二〇一氏、鈴木二〇二氏、鈴木二〇三氏、鈴木二〇四氏、鈴木二〇五氏、鈴木二〇六氏、鈴木二〇七氏、鈴木二〇八氏、鈴木二〇九氏、鈴木二一〇氏、鈴木二一一氏、鈴木二一二氏、鈴木二一三氏、鈴木二一四氏、鈴木二一五氏、鈴木二一六氏、鈴木二一七氏、鈴木二一八氏、鈴木二一九

新東亜風土記

フィリピンの巻

江野澤恒

フィリピンは、わが台湾の南方に散在する大小数多の群島の總稱である。フィリピン人が自ら好んで「東洋の宝珠」と呼ぶこの群島は、南北一千五百五十哩、東西最大幅六百八十哩、大小島嶼實に七千八十三で、その内面積一千平方哩と越えるものは、僅かに、十二島に過ぎない。全群島の面積は二十萬四千四百平方哩で、わが朝鮮、臺灣、南洋群島、樺太四島を合せたものにほゞ等しいが、その延長海岸線は、二萬二百六十哩で、わが國の海岸線より、長きこと實に四千五百四十八哩である

フィリピンの一部落

この國にわが國の如く大山岳、地震も殆々なり、日ざまた温泉、鑛泉にも富んでゐる。土地は肥沃で、農業に適してゐるが、現在、未だに一部を除いては全く開發されてゐない。氣候は、全群島を通じて、雨季と乾季とに分れてゐる。一年を通じて、最低の處は攝氏の二十四度、五月から九月までは、攝氏二十四度から三十二度、十月、十一月、二月は攝氏二十一度内外の最も快適な季節である

人種と言語

昨年十一月一日を以て一應獨立國家として發足したフィリピンの人口は一千六百萬と言はれ、種族的には、二十數種の異つたフィリピン人と稱せられるものの、政治、經濟、社會上に極めて大きな勢力を占めてゐるのは、マレイ系に屬するもの、次いでスペイン人との混血兒である。

マレイ系フィリピン人は、全群島を通じて、言語、風俗、習慣等に於て、殆んど同一であるが、スペイン人との混血兒は、概ね都會地に住み、政治、經濟、社會上に極めて大きな勢力を占めてゐる

風俗習慣

フィリピンは、十四世紀の中葉から十六世紀末に至るまで、數千年間、回教の影響を受けてゐたので、回教徒の多いのは、南部ミンダナオ島、スールー群島、パラワン島等である。

回教徒は、一夫多妻を認めてゐるが、キリスト教徒は、一夫一妻である。

回教徒は、豚肉を食べないが、キリスト教徒は、豚肉を好んで食べる。

回教徒は、男子にこれなきスカルノ、スチサンと呼ばれ、自らの名前を名乗ることを誇りとしてゐるが、キリスト教徒は、父親の名前を名乗ることを恥としてゐる。

回教徒は、一夫多妻を認めてゐるために、女子の出生率が高いが、キリスト教徒は、一夫一妻であるために、女子の出生率が低い。

回教徒は、男女共に割禮の習慣があるが、キリスト教徒は、割禮の習慣がない。

回教徒は、男女共に入墨の習慣があるが、キリスト教徒は、入墨の習慣がない。

回教徒は、男女共に歯を黒く染めるが、キリスト教徒は、歯を染めない。

回教徒は、男女共に耳飾りをするが、キリスト教徒は、耳飾りをしない。

回教徒は、男女共に指輪をするが、キリスト教徒は、指輪をしない。

回教徒は、男女共に腕輪をするが、キリスト教徒は、腕輪をしない。

回教徒は、男女共に首飾りをするが、キリスト教徒は、首飾りをしない。

回教徒は、男女共に足飾りをするが、キリスト教徒は、足飾りをしない。

回教徒は、男女共に腰飾りをするが、キリスト教徒は、腰飾りをしない。

回教徒は、男女共に帽子をかぶるが、キリスト教徒は、帽子をかぶらない。

回教徒は、男女共に靴をはくが、キリスト教徒は、靴をはかない。

回教徒は、男女共に傘をさすが、キリスト教徒は、傘をささない。

回教徒は、男女共に扇子をもつが、キリスト教徒は、扇子をもたない。

回教徒は、男女共に団扇をもつが、キリスト教徒は、団扇をもたない。

回教徒は、男女共に手袋をするが、キリスト教徒は、手袋をしない。

回教徒は、男女共に靴下をはくが、キリスト教徒は、靴下をはかない。

回教徒は、男女共に下着をつけるが、キリスト教徒は、下着をつけない。

回教徒は、男女共に寝巻をきるが、キリスト教徒は、寝巻をきない。

回教徒は、男女共に浴衣をきるが、キリスト教徒は、浴衣をきない。

回教徒は、男女共に羽織をきるが、キリスト教徒は、羽織をきない。

回教徒は、男女共に袴をはくが、キリスト教徒は、袴をはかない。

回教徒は、男女共に帯をするが、キリスト教徒は、帯をしない。

回教徒は、男女共に下駄をはくが、キリスト教徒は、下駄をはかない。

回教徒は、男女共に草履をはくが、キリスト教徒は、草履をはかない。

回教徒は、男女共に足袋をはくが、キリスト教徒は、足袋をはかない。

回教徒は、男女共に腰巻をするが、キリスト教徒は、腰巻をしない。

回教徒は、男女共に褌をするが、キリスト教徒は、褌

のんじふ

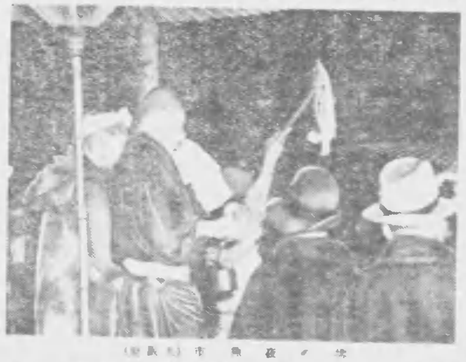
お臺所の新風景

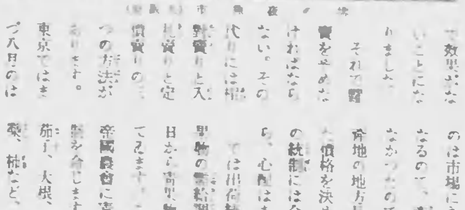
公定價格制

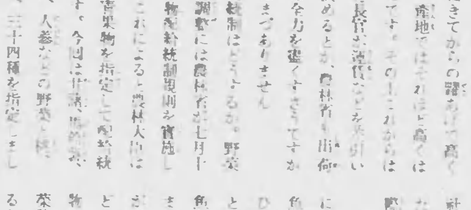
九・一八の物價停止令が布かれてもう一年になりました。この間に物價は殆んど動かなかつたといつてよいでしょう。一貫目百錢のキャベツが百錢のままであり、一束十錢のほうれん草が十錢のままであつたわけです。七七禁令のときも、食糧品の値上げを大きく取扱つたことはいまだ記憶に新しいところです。それだけ各家庭に於ても物價の安定には非常な關心を拂つてきたわけです。

ところが、九・一八以後、野菜や魚が、八時停止令の網をくぐつて、ぼつぼつ値上りしてきました。これらの商品は、この種の品物の季節における出廻りの最も多い時期に於ては、從つて朝と晩、時と場合とによつて、價格の變動が甚だしいものであります。今回は、仲買人の買入價格の最高價格を決めるとともに、小賣人の賣價に於ても、一割五分の利益を見込んだ公定價格を決めることになりました。

生鮮食料品の公定價格は、つぎの最も近い時期に發表されることになつております。







滿洲建國の礎は固し

滿洲國皇帝陛下には去る六月紀元二千六百年御慶祝のため御訪日遊ばされた御砌、わが皇室との御交誼および皇大神宮はじめ明治神宮、靖國神社、山陵などへの御參拜によつてわが建國の眞髓を御體得あらせられ、長くもわが肇國の精神と滿洲建國の精神とは全く一致すると共に、滿洲國の興隆は一に皇祖天照大神の神助　天皇陛下の御稜威の然らしむるところによるとの御信念に基づかせられ、さる七月十五日皇帝陛下御自ら帝宮中宮の聖地に恭々しく天照大神を奉祀し給ひ、建國神廟竝びにその擴充たる建國忠靈廟を御創建あらせられた

この建國神廟の御創建により滿洲國の國體は惟神の道なることを貴められ、國綱は忠孝の教を以て基幹となすとの政教の淵源を御宣明遊ばされた

右上、下　天壌とともに窮りなき滿洲國建國の礎建國神廟

左上　滿洲國の建設のため護國の鬼と化した英靈を祀る建國忠靈廟

海外小話

女の子も銃後生産へ

アメリカに徴兵制が施行されようとし、イギリスも大陸からの戰時生産に大切なお手傳ひをするため、十七歳から二十歳までの女の子を對獨戰に一役買つてもらうさうです

イギリスにはプリーニーといふ少女の團があり、團員は七萬五千人の女の子ですが、それ等も總動員され、お使ひ、走り使ひ、子供の託兒者の世話などを引受けてゐるのださうです

（ニューヨーク・サン・トランスレイ）

臥薪嘗膽の佛國民

開戰から後退と起き上りをみせてゐるフランスでは、この間、女性方から水のやうな冷靜の有樣でした

フランスがドイツに降つた時、フランス首相ペタン元帥は國民にむかつてラヂオで放送を行ひ、敗戰がしばつてフランス國民の奮起を促したのでしたが、その演說は、今後のフランス國民が片時も忘れてはならないものといふので、演說中のフラ

葡萄の實から油

佛國の國フランス、中でも地中海方面の地方は、一年十八萬噸の葡萄の實を産してゐますが、今度、葡萄の實から油を抽出することに成功し、そのために、十八萬噸の中の十萬噸がこの製油に向けられることになつてゐます。さうして抽出される油は年約一千萬リットルから一千二百萬リットルに上る豫定で、今その爲の機械がマルセイユ、ボルドーあたりに夫々的に据ゑつけられてゐます（フランス・インフォメーション）

英首相息子の演藝慰問

今をときめくイギリス首相チャーチル氏には、アメリカに傳使をおつてゐる息子さんがあり、その息子さんの妻君も、同じく傳使を勤めてゐましたが、銃後の慰安にたいへんおほつてフランス國民の奮起を促したのでしたが、その演說は、今後のフランス國民が片時も忘れてはならないものといふので、演說中のフラ

英首相息子の演藝慰問

今をときめくイギリス首相チャーチル氏には、アメリカに傳使をおつてゐる息子さんがあり、その息子さんの妻君も、同じく傳使を勤めてゐましたが、銃後の慰安にたいへんおほつてフランス國民の奮起を促したのでしたが、その演說は、今後のフランス國民が片時も忘れてはならないものといふので、演說中のフラ

富國遞信問答

問　タイ國の通貨銖は邦貨のどれくらゐに當りませうか

（答）　タイ國の通貨は英貨磅に依存してゐる關係上、時の價値の上下によつて相場も變動します

最近の銀行相場はタイ銖一〇〇銖に對し邦貨一五九圓、五銖を一ティカルといふ多少の變動はありますが一〇〇銖に對し大體五〇圓から一六〇圓との間と思はれてよいのです。タイ人は銀貨をTicalとよびますが、有銘紙幣も人はこれをイギリス式にティカルTical と稱してゐます

通貨には銀の外に十四ケラット金があり、邦貨の錢に相當し、一〇〇十四ケラット銖です

なほタイ國の貨幣制度次の通りです

紙幣　一銖　一銖　五銖　十銖　貨

問　電波兩國の戰爭淨化に伴ひ短波ラヂオによる宣傳戰かしきりに新聞紙上に傳へられてゐますが、短波ラヂオとはどんなものでせうか

（答）　電波はその波の長さに應じて便宜上、長波（一〇〇〇〇米）中波（一〇〇〇―一〇〇米）短波（五〇―一〇米）超短波（一米以下）極超短波（一米以下）に區別してゐます。

長波は、沿岸局や一般船舶無電に、中波は我々が聽いてゐる放送ラヂオに使用されてゐますが、中波以上のこれらの電波は放送局間の連絡、非常に高價にもつてはゐますが、電波の通達力が短波に比して大きく、殊に晝間は全く障害が無いことが近年判つたため、海外向の遠距離放送には專ら短波が使用されてゐるのです。國際宣傳戰、殊に今回のやうな兩國交戰國に對する宣傳作戰の有力な武器として登場されたのはこのためで、ドイツでは短波を聽取すると死刑に處せられるさうです

なほ日本でも取締規則があつて短波は一切聽取できないことになつてゐます

問　無装荷ケーブルとはどんなもので、どんな電線でせうか

（答）　ケーブルとは銅線に紙等をまいて絶縁したものを多數集めて鉛の包被をしたもので、これを長距離電話に使用するためには非常に必要なものであります。最近ケーブルの改良と中繼によつて、全然裝荷線輪を使用しない方式が我が國によつて初めて確立されました。これが無裝荷ケーブル方式です

この方式によると一對の銅線に多數の電話を同時に通ずることが出來るため、甚だ經濟的で且つ種々の利點があります

電線は直徑一・二粍又は一・四粍の銅線です

問　榮養士とは何てすか。その資格を與へる學校について

（鹿兒島　牛島　榮吉）

（答）　榮養士とは今の所別に國家試驗を制定してゐるのではありませんが食糧合理化や榮養改善のために榮養指導員が必要視されるやうになつてできたものです

現在には次のものがあります

日本勤勞榮養學校

（所在地　東京都麹町區三番町八三ノ八　財團法人　中等學校卒業程度　修業年限　一ケ年　定員約　中等學校榮養教諭養成）

制体新婚結

例のて村農

村廣粟縣山岡村善改婚結

合見

⇦作北の山間に新時代の淳風美俗を確立した粟農村」黄金のたわゝなうねりか實りの秋を約束してゐる農村である

⇧仲人の家庭に呼ばれて當事者間の見合かはしまる　わさ〳〵町の料理屋へなと出かけすとも番茶とせんへいか心おきないひき合はせの夢をとこる

⇦媒酌とゝのひ、無事結納をすませれは、今日そ花嫁興入れの日　晴れわたる秋空の下、仲人夫妻と兩親とにつきそはれ、花嫁はとゝろく胸を花婿の家へと運ぶ

⇩新郎の家での結婚式。谷口村長以下學校長、縁人會代表等か皆國民儀禮章をつけて參列する三々九度の盃を、花嫁は、かすかにふるへる手でうける

入輿

式婚結

三々九度

⇨新郎は當年とつて廿五才のいかくり頭。青年團服に身をかため、晴れの神前結婚である

冠婚葬祭の新體制が叫ばれる今日、本誌は先週號で都會生活者の場合のことかくあるべき結婚を紹介したが、つゞいてこゝに農村地方における結婚改善の一例を紹介する

岡山縣英田郡（鳥取縣と兵庫縣とに境を接する山間地方）の粟燒村といふ二百六十戸、人口千三百の寒村がそれである。なかい間、行はるべくして容易に行はれなかつた結婚の改善を、この村は見ごと實行に移してゐる。しかもこの結婚の改善は、決して上からおしつけられてやつてゐるものではなく、めかしたいさかりの村の女子青年團員が自發的に提唱したものであり、こゝにわれわれは戰時下の農村に光る尊くも健氣な心がまへを發見するのである

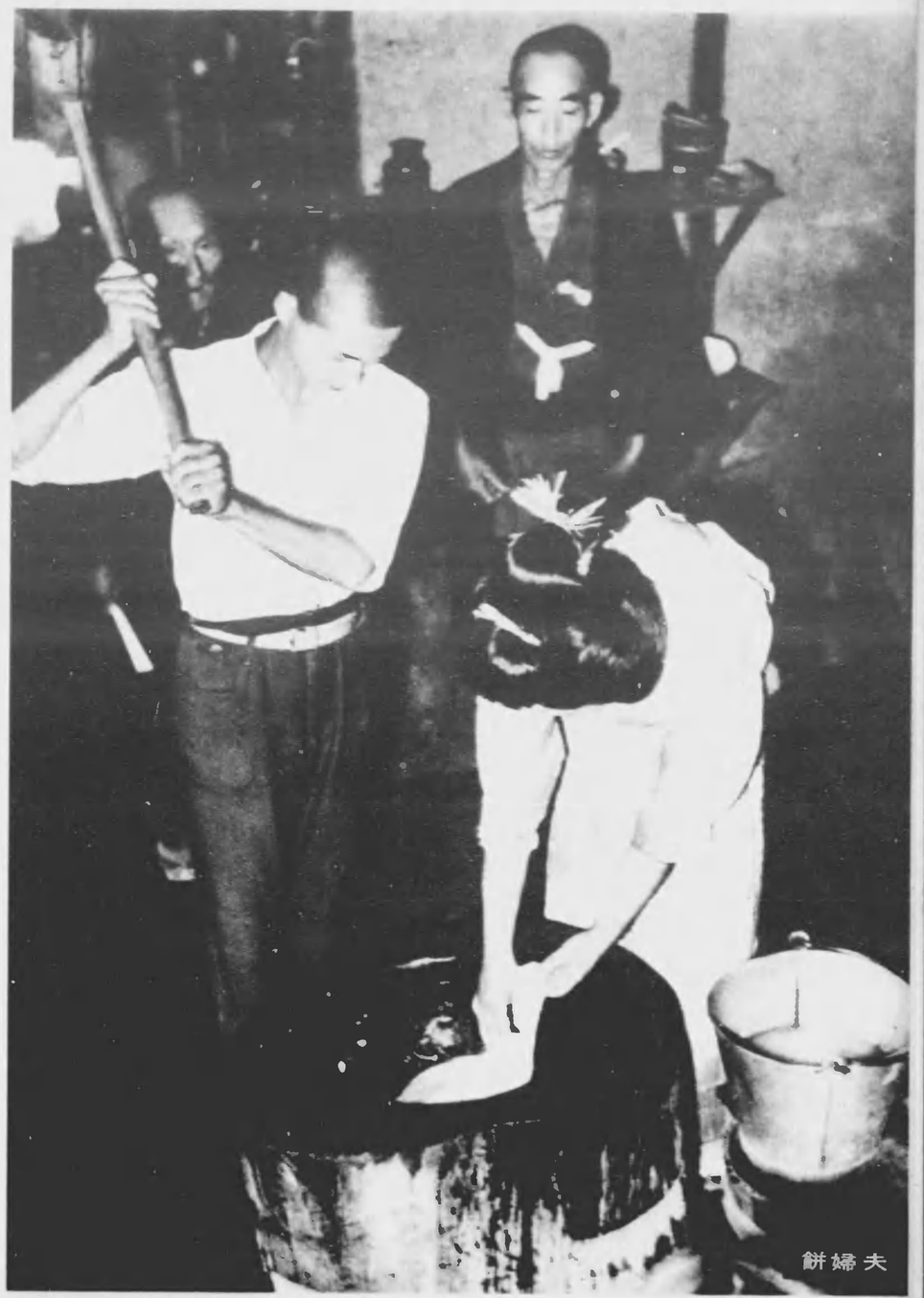
去年三月、粟燒村は金百圓也を捻出して花嫁の結婚式服と帶とを買ひ、これを村の共有物にした。勿論、村で結婚する花嫁は、無料でこれを利用でき、晴れの結婚式に臨めるわけで現在までに利用者は既に廿五名に達してゐる。結婚式には村長、學校長、婦人會長、男女青年團代表が共同參列、祝詞を呈するのも新らしい結婚式では缺かせぬことになつてゐる。又、當會で村中の人が集まつた時、花嫁か母親に介添されて披露の挨拶を行ふのも、當會の精神をよく生かした新體軸の一つであらう

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

結婚新体制

行末はゆめ仲違ひなとせぬやうにと、夫婦和合の餅つきか、式後直ちに行はれる。これは、この村に昔からのこされた美はしい習俗であり、參列者はアンコをつけて甘いところを連絡走になる ⇩

新郎新婦はその翌日、両親同道、先祖の墓と氏神さまとに報告の參拜をする ⇦



餅搗夫婦

野良仕事

報告參拜

披露宴

報告の參拜すませば、花嫁は、モンペ姿にねえさんかぶりの甲斐々々しい野良着に着かへ勇む花婿ともく〳〵に楽しい畑の仕事に出かける。お百姓にはヒマはない ◇

村中の人か集まり常會か開かれた日を期して花嫁は實家の母に介添され、順禮らめつつも挨拶をする。和氣藹々のうち、結婚の祝宴はこれで濟まされる ⇦

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

時局の子供たち

茨城縣

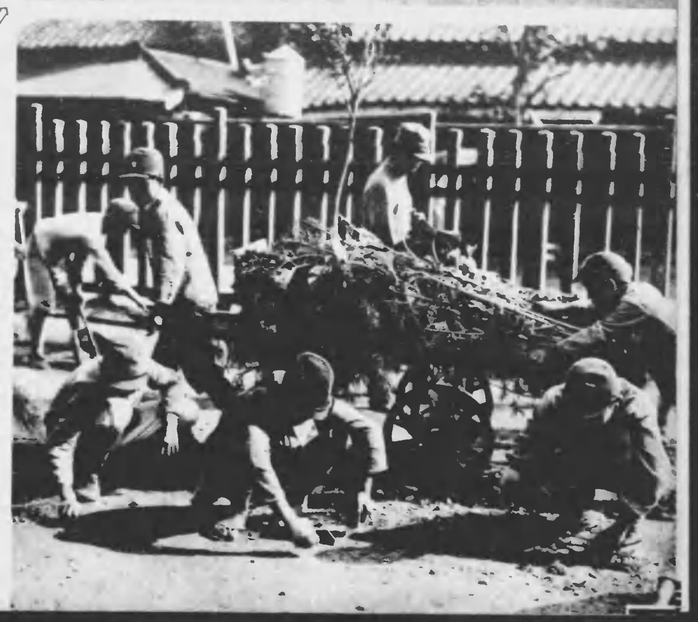
茨城縣 岡田宮美也

茨城縣新治郡では郡内の各小學校から希望者を募り、夏休みを利用して八月二十五日から二十九日まで土浦小學校で猛烈な拓務訓練を行つた

小さい胸に"銃の戰士"の逞しい夢を育み、速成の訓練所に入所した約六十名の兒童は、指導員の命令に從つて、嚴格な規律に殺し、四泊五日の訓練期間を頑張り通したが、はじめての試みとしては豫想以上の好成績を上げて關係者一同を非常に感激させた

訓練所には早速營備の營兵が立つ。午下りの太陽は容赦なく照りつけ大陸の酷暑を思はせるが、交代時間がくるまでは儼として守りにつく

午前の作業、額に汗して働く喜びに少年達は苦さも忘れてゐる。しつかり植ゑ付けられた勤勞精神が、やかて興亞の貢を結ぶのだ



嚴肅たる起床ラッパに張り切つた行の一日がはじまる。睡氣を吹き飛した少年達は先づ寢具の整頓、開け放なされた窓一杯に爽風が流れこむ

はじめて實施した飯盒炊事だが、出來榮えは上々、自分達の手で炊いた飯に舌鼓打つ少年達

富山縣

子供たち

富山縣

富山縣氷見郡女良青年學校修練場、道場は農村青年に綜合的な教育を施す目的から昭和十四年四月一日に設立され、質素な建物ではあるが、浴室、炊事室を備へた本館と家畜舍、農具舍もあり、一町歩の農場、鍾羊、豚、兎等の家畜、數十株の果樹まで揃つてゐる

高等小學校の生徒、青年學校の生徒を收容し、春秋農繁期、冬期を除いて連續的に宿泊訓練を行つてゐるが、嚴格な規則に從ひながら家庭の飼育、農作物の栽培等實際的な訓練を受ける一方、協同生活、教師と生徒の人格的な接觸により新時代に即した農業精神の體得に努めてゐる

道場の全景、中央が道場で、左が寄宿舍、右は農具舍、有磯海に面した風光明媚、閑寂な修養には最適の地にあつてゐる

遠目の效くもめざす農場で力一杯鍬を振る少年達、時折、海面を渡る涼風が汗に濡れた頬を氣持よく撫でてゆく

午前八時から十時までは學科、教へる者と教へられる者が一體になつて、眞劍に和かな授業が進められる

聲、汗、精進、敎師と喜びが、土に親しみ土を愛する精神を强りなく育てゝくれる

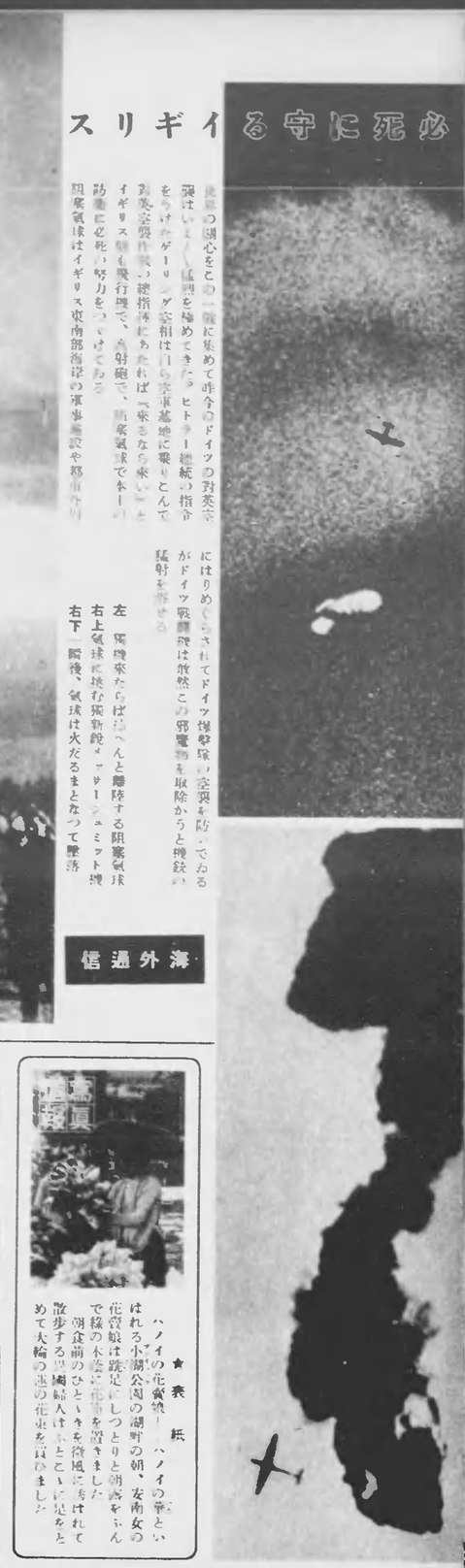
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

必死に守るイギリス

後援の關心をこの一點に集めて昨今のドイツの對英空襲はいよ〳〵猛烈を極めてきた。ヒトラー總統の指令をうけたゲーリング空相は自ら空軍基地に乘りこんで對英空襲作戰の總指揮にあたれば一來るなら來いとイギリス側も擊行機で、高射砲で、阻塞氣球でドイツ軍の襲撃に必死の努力をつゞけてゐる

阻塞氣球はイギリス東南部海岸の軍事施設や都市竝びにはりめぐらされてドイツ爆撃隊の空襲を防いでゐるがドイツ戰鬪機は敢然この邪魔物を取除からうと機銃掃射を浴せる

左 獵機來たらば逃げんと離陸する阻塞氣球
右上氣球に挑む獨逸戰鬪機メッサーシュミット機
右下一瞬後、氣球は火だるまとなつて墜落



海外通信

★表紙 ハノイの花賣娘 ハノイの華といはれる小湖公園の朝、安南女の花賣娘は跣足にしつとりと朝露をふんで綠の木陰に花籠を置きました。朝食前のひとゝきを微風に吹かれて散歩する異國婦人はきつとこゝに足をとめて大輪の蓮の花束を買ひました

復習帳

本號からあなたは何を學んだでせうか

1 國勢調査は何年毎に行はれますか？（一頁）
毎年 隔年 三年毎 五年毎？
2 產業報國會とはどこに作られる會でせう？ 商店？ 學校？ 會社工場？ 農村？（一〇頁）
3 フィリピンは獨立國ですか？（一二頁）
4 國勢調査の申告內容は課稅の基礎資料にも利用されますか？（一一頁）
5 滿洲國にもわが國の姉國神社に似た護國の英靈を祀る神社がありますか？（一二頁）
6 フィリピンには日本人がどの位ゐますか？ 六千人？ 五萬三千人？ 一萬八千人？（一〇頁）
7 華北政權はこんどいよ〳〵重慶を放棄して新に奧地へ落ちのびて行くさうですが、これまでどこからどこへ首都をうつしてきましたか？（一〇頁）
8 兩親と子のあるA君は出征中ですが、國勢調査の前日から入院した妻は子供をつれて實家に歸つて留守となりました A君の申告はどこからしたらいゝでせうか？（一二頁）
9 バーツとは？ タイ國の貨幣 海南島の土人名？（一一頁）
10 九月十八日は？ 滿洲事變が勃發した日？ 物價停止令の施行された日？ 奢侈品の販賣が禁止される日？（一四頁）

一問十點としてあなたは何點でしたか

寫眞週報（第百號）

昭和十五年九月十八日印刷發行

編輯者 內閣情報部
東京市麹町區永田町 內閣總理大臣官邸內

印刷者 內閣印刷局
發行者 東京市麹町區大手町

定價 一部十錢（送料共）
（外國郵便に依る地域は送料共一部十九錢）
▲賣約配送御希望の方は一部十錢（外國郵便に依る地域は十九錢）の割合を以て前金を添へ御申込み下さい
▲特大號の場合は其の都度御拂込金より差額を申受けます

申込所 內閣印刷局發行課
電話丸ノ內（21）三五一九番
振替東京 九〇〇〇

全國各地官報販賣所
東部書籍株式會社
各書店・驛賣店
各新聞販賣店
寫眞材料店

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

寫眞週報

（寫眞報週）・A4格規定國はさき大の書本）

内閣印刷局印刷發行

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/